

大型図書紹介記事

選定年度	所属学部	氏名	大型図書タイトル	紹介記事
2022	国際学部	三谷真澄	宮内庁正倉院事務所所蔵「聖語蔵経巻」 第五期 乙種写経 第五期第10回配本 DVD 4枚 編集：宮内庁正倉院事務所	<p>本資料は、東大寺尊勝院所蔵の古写本を集大成する『聖語蔵経巻』のうち「乙種写経」のカラーデジタル版(DVD画像資料)です。</p> <p>『聖語蔵』は、日本の生んだ世界の刊本大蔵経の最高峰『大正新脩大蔵経』の校本として使用されています。総計4,960巻のうち、写経之部を五期に分けて刊行中です。すでに、第一期：隋・唐経篇、第二期：天平十二年御願経、第三期：神護景雲二年御願経、第四期：甲種写経、そして第五期：乙種写経(総計290点、2,012巻)は、第1回～第9回配本が完了し、本資料は、その最終配本分にあたります。今回の配本で収録される計199巻の中に『大般若経』87巻(第10回配本-1)、『華嚴経』・『解深密経』(第10回配本-2)等の大乘経典のほか、『俱舍論』・『瑜伽師地論』・『成実論』・『中辺分別論』(第10回配本-2)等の論書、『経律異相』や乙種古写経断簡(第10回配本-2)が含まれている点も重要です。</p> <p>『聖語蔵』は、まさに唯一無二の資料であり、その学術的価値は言うまでもありません。資料の性格上、直接閲覧することができない写本資料の画像データ全巻が閲覧可能になったことで、仏教学だけでなく、書道史学、仏教史学、東洋史学、日本史学などの歴史学、国文学や文化遺産学など、多くの学問分野の研究者に資することとなるでしょう。本学所属の専任教員、非常勤講師だけでなく、客員研究員、嘱託研究員など種々のセンター・付置研究所所属の研究員、さらには院生、学部生への有形無形の財産となると確信しています。</p> <p>本資料は、2022年7月当時、関東2校、関西3校で全巻配備されているとのことですが、CiNiiによって既配本全巻所蔵として挙がるのは、本学図書館以外では、佛教大学と国際仏教学大学院大学のみであり、是非活用していただきたいと思えます。</p>